

溶剤系2液型ポリウレタン樹脂塗料
ボウジンテックス
#5000U



- 耐久性
- 耐候性
- 速乾性

優れた施工性、幅広い用途

2液タイプでありながら塗り重ねの容易な速乾タイプ、冬季の低温硬化にも対応する作業性の良い高級塗料です。ウレタン樹脂ならではのハイレベルな耐摩耗性で耐水性・耐薬品性・耐油性にも優れ、工場や倉庫、事務所などはもとより、廊下、階段、パーキングの床面にまで適応。さらに、高耐候性硬化剤を使用すると、より耐候性が上がります。



特長・用途

特長



ホルムアルデヒドの発散は少ない
建築基準法、建築材料の区分は規制対象外となっている

- 1 2液タイプでありながら速乾性を有し、冬季の低温硬化にも対応
- 2 耐油性、耐薬品性に優れ、過酷な使用に耐える
- 3 耐候性、耐久性に優れ、屋内屋外にも塗装が可能
- 4 抗菌仕様も可能

用途

- 1 強靭な塗膜を必要とする一般工場、倉庫
- 2 耐油性、耐薬品性が要求される機械、印刷工場
- 3 屋内パーキングおよび耐候性が必要な屋外パーキング
- 4 食品工場などの抗菌効果が必要な床

※大量の水および熱水がかかる床面には不適です。



性能・荷姿

性能		
試験項目	試験方法	結果
鏡面光沢度	JIS K 5600-4-7に準ずる。 ガラス板に塗付200 μ m,60度	85以上
引っかき硬度 (鉛筆法)	JIS K 5600-5-4に準ずる。 すり傷	H
耐摩耗性 (mg)(摩耗輪法)	JIS K 5600-5-9に準ずる。 摩耗輪CS-17荷重500g \times 2, 1000回転	75 \pm 5
耐水性	JIS K 5600-6-1に準ずる。 水道水に7日間浸せき	異常なし
耐アルカリ性	JIS K 5600-6-1に準ずる。 炭酸ナトリウム5%水溶液に48h浸せき	異常なし
耐酸性	JIS K 5600-6-1に準ずる。 硫酸5%水溶液に48h浸せき	若干艶引け
耐温水性	JIS K 5600-6-1に準ずる。 50 $^{\circ}$ C温水に48h浸せき	若干白化
ホルムアルデヒド 放散量	JIS K 5970 デシケータ法	0.12mg/L以下 F☆☆☆☆

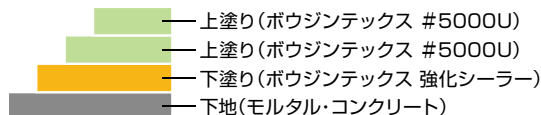
荷姿	
■上塗り材	
ポウジンテックス #5000U	17kgセット(主剤15kg/硬化剤2kg)
ポウジンテックス #5000U	4kgセット(主剤3.5kg/硬化剤0.5kg)
ポウジンテックス #5000U抗菌	17kgセット(主剤15kg/硬化剤2kg)
ポウジンテックス #5000U抗菌	4kgセット(主剤3.5kg/硬化剤0.5kg)
ポウジンテックス 高耐候性硬化剤	2kg・0.5kg
■下塗り材	
ポウジンテックス 強化シーラー	16kg・4kg
ポウジンテックス 油面シーラーエポ	16kgセット(主剤12kg/硬化剤4kg) 4kgセット(主剤3kg/硬化剤1kg)
ポウジンテックス 浸透性シーラーエポ	14kgセット(主剤10.5kg/硬化剤3.5kg)
■希釈剤	
ポウジンテックス #5000Uシンナー	16L・4L(強化シーラー兼用)
■副資材	
歩行用防滑骨材	300g
ポウジンテックス フィラー	5kg

BOUJINTEX #5000U

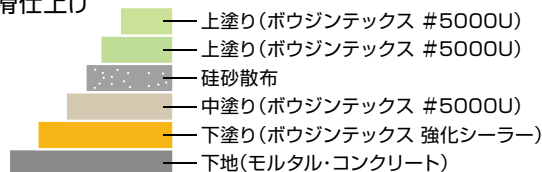
塗装工程

モルタル・コンクリート面

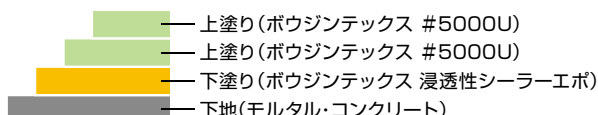
①平滑仕上げ



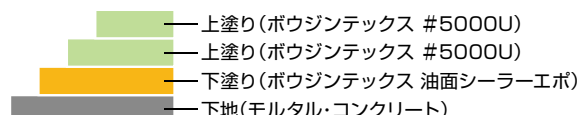
②防滑仕上げ



③その他の下塗り材



油のこぼれた床面



塗装仕様

硬化剤を『高耐候性硬化剤』に変えることで、さらに耐候性の良い塗膜を形成することができます。

詳細は別途ボウジンテックス #5000U高耐候性仕様カタログをご参照ください。

■モルタル・コンクリート面

①平滑仕上げ

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗回数 (回)	塗付量 (kg/m ² /回)	塗面積 (m ² /缶セット)	可使時間 (23℃)	塗装間隔(23℃)		
								工程内	工程間	歩行可能
素地調整	新打設のコンクリート面では、夏季30日以上、冬季40日以上養生乾燥させ(モルタル面では夏季14日以上、冬季20日以上)、表面層の水分率5%以下(デジタル水分計)とする。表面層にレイタンスや緻密層があると付着不良の原因となるため、必ずポリッシャーまたはライナックス等で下塗りが含浸する下地面になるまで目粗しを行い、次いで丁寧に清掃する。既設モルタル・コンクリート面では、油分・ゴミ・ホコリ・泥等を丁寧に除去・清掃し、充分乾燥させる。また、クラック・不陸等は下塗り工程後、あらかじめエポキシパテ等で充填する。									
下塗り	ボウジンテックス 強化シーラー 16kg	0~10% #5000Uシナー	ハケ ローラー	1	0.12~0.16	100~133	—	—	4h以上 24h以内	—
上塗り	ボウジンテックス #5000U 主剤15kg 硬化剤2kg	10~20% #5000Uシナー	ハケ ローラー	2	0.14~0.17	50~61	6h以内	1h以上	—	8h以上 完全硬化2日以上

※塗付量にシナーは含まれていません。塗付量は条件により増減します。
 ※上塗りの1回目に歩行用防滑骨材を混合することにより、軽歩行用防滑仕上げが可能。(添加量:300g/17kgセット)
 ※抗菌効果が必要な床には上塗りにボウジンテックス #5000U抗菌をご使用ください。
 ※下塗りのすい込みがはげしい場合は2回塗りをしてください。

②防滑仕上げ

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗回数 (回)	塗付量 (kg/m ² /回)	塗面積 (m ² /缶セット)	可使時間 (23℃)	塗装間隔(23℃)		
								工程内	工程間	歩行可能
素地調整	新打設のコンクリート面では、夏季30日以上、冬季40日以上養生乾燥させ(モルタル面では夏季14日以上、冬季20日以上)、表面層の水分率5%以下(デジタル水分計)とする。表面層にレイタンスや緻密層があると付着不良の原因となるため、必ずポリッシャーまたはライナックス等で下塗りが含浸する下地面になるまで目粗しを行い、次いで丁寧に清掃する。既設モルタル・コンクリート面では、油分・ゴミ・ホコリ・泥等を丁寧に除去・清掃し、充分乾燥させる。また、クラック・不陸等は下塗り工程後、あらかじめエポキシパテ等で充填する。									
下塗り	ボウジンテックス 強化シーラー 16kg	0~10% #5000Uシナー	ハケ ローラー	1	0.12~0.16	100~133	—	—	4h以上 24h以内	—
中塗り	ボウジンテックス #5000U 主剤15kg 硬化剤2kg	10~20% #5000Uシナー	ハケ ローラー	1	0.14~0.17	100~121	6h以内	1h以上	—	—
珪砂散布	中塗り乾燥までに5~6号珪砂を0.1~0.3kg/m ² 均一に散布する。									
上塗り	ボウジンテックス #5000U 主剤15kg 硬化剤2kg	10~20% #5000Uシナー	ハケ ローラー	2	0.14~0.17	50~61	6h以内	1h以上	—	8h以上 完全硬化2日以上

※塗付量にシナーは含まれていません。塗付量は条件により増減します。
 ※抗菌効果が必要な床には上塗りにボウジンテックス #5000U抗菌をご使用ください。
 ※下塗りのすい込みがはげしい場合は2回塗りをしてください。

③その他の下塗り材

下塗り	ボウジンテックス 浸透性シーラーエポ 主剤10.5kg 硬化剤3.5kg	無希釈	ハケ ローラー	1	0.12~0.16	88~117	1h以内	—	4h以上 48h以内	—
-----	--------------------------------------	-----	------------	---	-----------	--------	------	---	---------------	---

※上記仕様の下塗り(強化シーラー)の代わりにボウジンテックス 浸透性シーラーエポも可能です。
 ※下塗りのすい込みがはげしい場合は2回塗りをしてください。

■油のこぼれた床面

素地調整	油用洗剤をまき、ポリッシャーまたはデッキブラシでブラッシングして表面の油分を除去する。その後、水洗いし十分に乾燥させる。泥、ホコリが堆積し、油污の著しい場合は、ライナックス等ハツリ機にて油のみみ出してこない深さまで下地を油泥ごと除去する。その後、掃除機等で清掃する。									
下塗り	ボウジンテックス 油面シーラーエポ 主剤12kg 硬化剤4kg	無希釈	ハケ ローラー	1	0.15~0.18	89~107	1h以内	—	4h以上 48h以内	—

※油のこぼれた床面には、上記仕様の下塗り(強化シーラー)の代わりにボウジンテックス 油面シーラーエポをご使用ください。
 ※油面シーラーエポ16kgセットに対してボウジンテックス フィラー2kg~3kgを混合して塗装するとより効果的です。

注意事項

仕様全般

1. 気温5℃以下、相対湿度80%以上、降雨、降雪、結露が予想されるときは、硬化不良を起こすことがありますので施工を避けてください。
2. 塗装や塗料取り扱い時には、換気に気を付け火気厳禁としてください。また、溶剤中毒には充分ご注意ください。
3. 換気が不十分である場合、乾燥が遅れるおそれがあります。
4. 下塗りの塗付量が下限値以下の場合には剥離の可能性があります。
5. 静電気をきらう床には塗装しないでください。
6. 施工時および施工終了後において、充分な換気を行ってください。
7. 防滑仕上げは標準3回塗りです。
8. 軽歩行用防滑仕上げを行う場合は、歩行用防滑骨材をご使用ください。
9. 塗装による臭気で、近隣に迷惑を掛けることがありますので、充分に配慮をお願いします。
10. 製品の安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)をご参照ください。

塗料に関する注意

1. 使用前には充分攪拌してください。
2. 溶剤系塗料は、溶剤の影響により内圧が上がっている可能性がありますので、開栓時は充分ご注意ください。
3. ポウジンテックス 強化シーラーを炎天下で塗装すると層間剥離を起こす可能性がありますので施工を避けてください。
4. 水、アルコール系溶剤の混入は絶対に避けてください(専用シンナーをご使用ください)。
5. 2液型塗料の主剤と硬化剤の混合は必ず規定の調割合で混合し、マゼル等で充分攪拌してください。
6. 2液型塗料は、塗料ごとの可使時間内に塗装してください。また、気温が高い場合極端に可使時間が短くなりますので、手際よく塗装してください。
7. 小分けする場合は、充分攪拌して均一の状態にしてから行ってください。色浮き・色違いや硬化不良等の原因となります。
8. 市販の希釈用塗料シンナーには多種のシンナーがあり、適合しないものもありますので、必ず専用シンナーをご使用ください。
9. 硬化剤はイソシアネートを含有しているため、蒸気・ミスト等を吸い込まないように行ってください。また、皮膚に付着しないよう充分ご注意ください。
10. 2液型塗料は、主剤と硬化剤は別々に密栓し冷暗所に保管してください。また、開栓後は早目に使い切ってください。
11. 化学物質過敏症の人は、塗料に含有している化学物質(VOC等)に過敏に反応される可能性がありますので、充分ご注意ください。
12. 黄色を使用している指定色は光により変色しやすいため、屋外使用や窓際への使用を避けてください(詳しくはお問い合わせください)。
13. 材料の保管・取り扱いは消防法・労働安全衛生法に基づき充分な管理をお願いします。

カラーサンプル



注)この色見本は印刷によるもので現物の色とは差があります。発注の際は色見本帳または塗り板で色を確認してください。No.6オレンジは光により変色しやすいため、屋外使用や窓際への使用を避けてください。

LINE公式
アカウント開設!
ID: @521kgmun

水谷HPIは
こちら↓

水谷ペイント株式会社

本社 ☎ 532-0006 大阪市淀川区西三国4-3-90 ☎ (06) 6391-3151
FAX (06) 6393-1101
大阪支店 ☎ 532-0006 大阪市淀川区西三国4-3-90 ☎ (06) 6391-3401
FAX (06) 6391-3456
西日本開発部 ☎ 532-0006 大阪市淀川区西三国4-3-90 ☎ (06) 6391-3401
FAX (06) 6391-3456
東京支店 ☎ 101-0032 東京都千代田区岩本町1-4-5 NS岩本町ビル ☎ (03) 3865-8177
FAX (03) 3865-8760
東日本開発部 ☎ 101-0032 東京都千代田区岩本町1-4-5 NS岩本町ビル ☎ (03) 3865-8177
FAX (03) 3865-8760
北関東支店 ☎ 348-0038 埼玉県羽生市小松台2-705-22 ☎ (048) 563-0355
FAX (048) 563-5124
中部支店 ☎ 486-0815 愛知県春日井市十三塚町3-6 ☎ (0568) 85-3551
FAX (0568) 85-3556
広島支店 ☎ 734-0022 広島市南区東雲1-13-16 ☎ (082) 284-6556
FAX (082) 283-0017
福岡支店 ☎ 811-2304 福岡県糟屋郡粕屋町仲原2628-1 ☎ (092) 611-5731
FAX (092) 621-2301
仙台営業所 ☎ 984-0042 仙台市若林区大和町1-2-2-36 ☎ (022) 782-6770
FAX (022) 232-6871
札幌営業所 ☎ 003-0006 札幌市白石区東札幌6条5-2-6 ☎ (011) 824-5711
FAX (011) 824-6464
工場 本社・埼玉・中部・広島・福岡

特約店

カタログ掲載の内容は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
2311050164732